平成28年度当初予算案における主要な施策

部	局	名	
病	院	局	

新規事業及び重要事業総括表

I 総額

【病院事業会計】

区分	平成28年度	平成27年度	伸び率
予算総額	88,957,340千円	73,469,657千円	21.1%
収益的支出	54,254,978千円	49,421,395千円	9.8%
資本的支出	34,702,362千円	24,048,262千円	44.3%

Ⅱ 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 県立病院の医療機能強化

P 1 小児医療センター新病院建設の推進【小児医療センター建設課】

16, 396, 109

P 2 小児医療センター新病院備品整備事業【小児医療センター建設課】

6, 108, 345

P 3 循環器・呼吸器病センター新館(仮称)等建設の推進【経営管理課】

6, 413, 269

P 3 新規 循環器・呼吸器病センター新館(仮称)備品整備事業【経営管理課】

1, 253, 969

小児医療センター新病院建設の推進

担当 小児医療センター建設課 企画担当 内線 5989

1 目 的

平成28年12月末のオープンに向け、県立小児医療センターをさいたま新都心第8-1A 街区に移転・整備し、隣接するさいたま赤十字病院新病院と連携することにより高度な周産期 医療と小児救命救急医療を提供する。

2 事業内容

(1)全体計画

・事業期間:平成25年度~平成29年度

・総事業費:37,776,538千円

・小児医療センター新病院の概要

敷地面積: 10,031.17㎡

延床面積:約65,400㎡(付加機能分を含む)

階数:地下1階/地上13階

病床数:316床

・スケジュール



さいたま新都心駅側から見た完成イメージ

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H 2 9年度
本体工事				才 刊	ž Ž
歩行者デッキ工事				プ 2 ン 4	8
外構・植栽工事等				字 是	ı İ
環境アセスメント 事後調査業務				7	

(2) 平成28年度事業

・本体工事、歩行者デッキ工事、外構・植栽 工事等、環境アセスメント事後調査業務

3 予算額 16,396,109千円



工事現況写真(1月末)

小児医療センター新病院備品整備事業

担当 小児医療センター建設課 運営担当 内線 5989

1 目 的

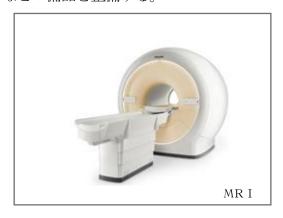
小児医療センター新病院において最新の高度医療を提供するため、必要な医療機器等を整備する。

2 事業内容

備品の概要及び特徴

小児専門病院として未熟児・新生児に対する高度医療をはじめ、一般医療機関では対応困難な小児の疾患に対する高度医療を提供するために、最新の医療機器等を整備する。

平成28年度は、新病院オープンに向け、MRI・シーリングペンダント・生体情報モニターなどの備品を整備する。





ウォールケアユニット





シーリングペンダントと生体情報モニター

ウォールケアユニット: 医療用電源、医療ガスなどの設備を壁面から供給するユニット シーリングペンダント: 医療用電源、医療ガスなどの設備を天井から供給する吊り下げ型アーム

3 予算額 6, 108, 345千円

循環器・呼吸器病センター新館(仮称)等の整備

担当 経営管理課 県立病院施設計画担当 内線 5966

1 目 的

県立循環器・呼吸器病センターに新館(仮称)等を整備し、北部保健医療圏初となる緩和ケ ア病床を新設するなど、高度・専門医療の機能強化を図る。

2 事業内容

(1)全体計画

建設事業費:8,566,937千円(平成26年度~平成29年度)

(新)備品整備費:1,253,969千円(平成28年度)

- 整備の特徴
 - ① 緩和ケア病床の新設(24床、全室個室)
 - ② 感染症病床の新設(21床)
 - ③ ハイブリッド手術室の新設

スケジュール	オープン (予定)			
項目・概要	H26年度	H 2 7年度	H28年度	H29年度
調理・洗濯棟の建設				
新館(仮称)の建設			X	
新館(仮称)の備品整備				
本館棟・A病棟等の改修				

(2) 平成28年度事業

新館(仮称)建設工事(28年度完成予定)



新館(仮称)備品整備

平成29年3月末



ハイブリッド手術室対応 血管X線撮影装置

3 予算額 7. 667. 238千円

(うち建設事業費 6,413,269千円、備品整備費 1,253,969千円)